



- 着色した枠は、凡例に示した農業者が今後農地を集積・集約していく計画を表したものです。
- 規模拡大意向の農家と市役所の話し合いにより決めたものです。
- 現在耕作されている方は、そのまま継続して耕作いただいで構いません。
- 現在耕作されている方が、農地を預けたいと思ったときに、耕作する人は誰でもいいと申し出ていただいた方の農地については、この計画に沿って規模拡大意向の農家に貸し付けられます。
- 目標地図に基づく農地の貸し借りは、農地中間管理事業を通じて、農地の貸し借りをを行います。
- ご自身で次の耕作者を見つけれられた方は、その方にお貸しいただいて構いません。
- 今後、農地を借り受けて規模拡大を図りたいと思われたら、その旨市役所農政課まで申し出てください。（目標地図に位置付けます。）

令和7年6月現在

○集積・集約の範囲

- : A
- : B
- : C
- : D
- : E

代替えの順番

- A→B→C→D→E
- B→C→D→E→A
- C→D→E→A→B
- D→E→A→B→C
- E→A→B→C→D

白地：現状維持で耕作を継続（23名）

- : 借り受け予定者が未定
- : 辞めたい、規模縮小

--- 地区境界

凡例

○令和6年作付状況

- : A
- : B
- : C
- : D
- : E

